



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年7月31日

上場会社名 株式会社 三菱UFJフィナンシャル・グループ
 コード番号 8306

上場取引所
 本社所在都道府県

東・大・名
 東京都

(URL <http://www.mufig.jp/>)

代表者 取締役社長 畔柳 信雄
 問合せ先責任者 財務企画部 主計室長 山口 勝美
 公認会計士又は監査法人による関与の有無 無

TEL (03) 5252 - 4159
 特定取引勘定の設置の有無 有

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 有
 (内容)

貸倒引当金の計上基準およびその他の会計処理基準において、影響額が僅少なもののについて一部簡便な方法を採用しております。うち、貸倒引当金の計上基準は以下の通りです。
 ・債務者格付が直前決算時と不変の債務者宛債権の一部に、直前決算時に当該債務者に適用した貸倒引当率等の計数を使用。
 ・債務者格付が直前決算時と相違する債務者宛債権の一部に、四半期末日の債務者格付に基づき、直前決算時に当該格付の債務者に適用した貸倒引当率等の計数を使用。
 ・重要性が低い一部の資産については、直前決算時の実績値等を用いた見積りを使用。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 有

四半期連結損益計算書(注)をご参照下さい。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 有
 連結 (新規) 4社 (除外) 4社 持分法 (新規) 4社 (除外) 2社

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	1,312,357	(106.5)	321,790	(113.9)	219,543	(126.6)
18年3月期第1四半期	635,500	(9.3)	150,448	(44.4)	96,907	(18.1)
(参考)18年3月期	4,293,950	(63.4)	1,078,061	(81.7)	770,719	(127.7)

<参考> 旧UFJホールディングス

18年3月期第1四半期	512,423	142,435	163,527
-------------	---------	---------	---------

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	22,095	65	21,752	54
18年3月期第1四半期	14,591	09	-	-
(参考)18年3月期	93,263	16	89,842	27

<参考> 旧UFJホールディングス

18年3月期第1四半期	31,704	57	22,637	84
-------------	--------	----	--------	----

(注)1. 経常収益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率または対前期増減率であります。

2. 増減の基礎となる前年同四半期(前期)の計数は、旧三菱東京フィナンシャル・グループの連結計数であります。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

海外では、景気は総じて底堅く推移しましたが、原油価格の高騰もあって、米国を中心にインフレ懸念が強まったため、世界的に株価が大きく下落しました。この間、わが国でも株価が下落しましたが、景気は輸出、設備投資、個人消費いずれも堅調に推移し、消費者物価もプラス基調を辿りました。金融情勢に目を転じると、政策金利は、米国において5月、6月で5.25%まで、ユーロ圏で6月に2.75%に引き上げられました。一方、わが国では3月に日銀が量的緩和を解除し、短期市場金利には幾分上昇圧力が掛かりました。また、長期市場金利は、海外金利動向や日銀の金融政策などを材料に、振れの大きな展開を辿りました。一方、円の対ドル相場は、米国の対外不均衡を意識したドル売り、利上げ継続への警戒感に伴うドル買い戻しが交錯し、1ドル=118円台から108円台の間を乱高下しました。

このような経済環境のもと、当社の連結経常収益は前年同四半期比106.5%増の1兆3,123億円、連結経常利益は前年同四半期比113.9%増の3,217億円、四半期(当期)純利益は前年同四半期比126.6%増の2,195億円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産 (注)1	自己資本比率(注)1,2	1株当たり純資産(注)1
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	179,492,197	8,997,599	3.9	655,547 61
18年3月期第1四半期	113,216,114	4,760,633	4.2	689,478 87
(参考)18年3月期	187,046,793	7,727,837	4.1	692,792 39

<参考> 旧UFJホールディングス

18年3月期第1四半期	83,785,505	1,353,992	1.6	12,726 00
-------------	------------	-----------	-----	-----------

(注)1. 「純資産」、「自己資本比率」及び「1株当たり純資産」は、当四半期より、会社法施行等に伴い財務指標の名称・算定方法の見直しを行っております(18年3月期第1四半期及び18年3月期の計数は従来の基準により記載しております)。なお、「純資産」は「株主資本」から変更された項目であり、当四半期における従来の株主資本額は、7,167,144百万円であります。また、「自己資本比率」及び「1株当たり純資産」は、それぞれ「株主資本比率」及び「1株当たり株主資本」から変更された財務指標であります。この変更による影響は軽微であります(指標算式については次頁ご参照)。

2. 「連結自己資本比率(国際統一基準)」については、15ページをご参照ください。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当四半期末の財政状態は、総資産が前年度末比7兆5,545億円減の179兆4,921億円、純資産は前年度末の少数株主持分と資本の部合計値と比べ8,287億円減の8兆9,975億円となりました。純資産の部の主な変動要因としては、利益剰余金が増加する一方で、当四半期末より繰延ヘッジ損益1,490億円を計上(前年度末までは、「資産の部」・「負債の部」双方に両建てに計上)したこと、公的資金返済等に伴い自己株式が2,884億円増加したこと、及び、株式の評価差額の減少を主にその他有価証券評価差額金が4,436億円減少したことが挙げられます。

主要な勘定残高としましては、資産の部では、有価証券は前年度末比1兆6,533億円減の46兆8,555億円、貸出金は6,590億円減の85兆1,040億円となりました。負債の部では、預金が2兆5,395億円減の116兆4,485億円となりました。

<参考>

平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	経常収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	2,570,000	630,000	340,000
通期	5,460,000	1,430,000	750,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 73,742円33銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成19年3月期の予想につきましては、平成18年5月22日公表の予想数値から変更ありません。

本書及びその説明資料には、当社又は当社グループの業績、財政状態その他経営全般に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記載されています。また、将来の予想、見通し、目標、計画等を策定するためには、一定の前提(仮定)を使用しています。これらの記述ないし前提(仮定)は、その性質上、将来その通りに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離する可能性があります。例えば、当社に関する予想・見通し等は旧UFJホールディングスとの経営統合計画が順調に実施されることを前提に策定されています。また、繰延税金資産の回収可能性に関する記述等も、当社の経営計画及びその前提条件その他の予測等に基づくものであり、そのような事態の一例と考えられます。そのような事態の原因となりうる不確実性やリスクの要因は多数あります。その内、現時点において想定しうる主な事項については、決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、Annual Reportをはじめとした当社の公表済みの各種資料の最新のものをご参照ください。

「平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況」指標算式

1株当たり四半期(当期)純利益

$$\frac{(\text{四半期})\text{連結損益計算書上の四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額}^{*1}}{\text{四半期(当期)中平均普通株式数}^{*2}}$$

潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益

$$\frac{(\text{四半期})\text{連結損益計算書上の四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額}^{*1} + \text{四半期(当期)純利益調整額}}{\text{四半期(当期)中平均普通株式数}^{*2} + \text{普通株式増加数}}$$

自己資本比率(19年3月期第1四半期)

$$\frac{\text{四半期末純資産の部合計} - \text{四半期末新株予約権} - \text{四半期末少数株主持分}}{\text{四半期末資産の部合計}} \times 100$$

株主資本比率(18年3月期第1四半期及び18年3月期)

$$\frac{\text{四半期(当期)末株主資本}}{\text{四半期(当期)末資産の部合計}} \times 100$$

1株当たり純資産(19年3月期第1四半期)

$$\frac{\text{四半期連結貸借対照表の純資産の部の合計額} - \text{控除する金額}^{*3}}{\text{四半期末発行済普通株式数}^{*2}}$$

1株当たり株主資本(18年3月期第1四半期及び18年3月期)

$$\frac{(\text{四半期})\text{連結貸借対照表の資本の部の合計額} - \text{控除する金額}^{*4}}{\text{四半期(当期)末発行済普通株式数}^{*2}}$$

「平成19年3月期の連結業績予想」指標算式

1株当たり予想当期純利益

$$\frac{\text{予想当期純利益} - \text{予想優先株式配当金総額}}{\text{期末発行済普通株式数}^{*2}}$$

*1 優先株式配当金相当額等

*2 自己株式及び子会社等の所有する親会社株式を除く

*3 優先株式発行金額、優先株式配当金相当額、新株予約権及び少数株主持分等

*4 優先株式発行金額及び優先株式配当金相当額等

1. 四半期連結貸借対照表

株式会社 三菱UFJフィナンシャル・グループ

(単位:百万円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末) (A)	前 期 (平成18年3月期末) (B)	比 較 (A-B)	(参考) 前年同四半期 (平成18年3月期第1四半期末)	
				旧三菱東京 フィナンシャル・グループ	旧UFJ ホールディングス
(資産の部)					
現金預け	9,002,277	12,347,561	3,345,283	7,351,244	5,251,495
コールローン及び買入手形	1,054,459	2,467,717	1,413,258	752,383	193,148
買入先払金	2,114,232	1,077,911	1,036,321	929,021	2,242,254
債券借取引支払保証金	4,346,299	5,425,527	1,079,228	3,997,467	3,037,401
買入金銭債権	3,049,563	2,675,007	374,556	2,310,399	381,083
特定取引資産	9,451,549	10,070,779	619,230	7,606,528	4,941,923
金銭の信託	408,149	410,545	2,395	441,717	47,899
有価証券	46,855,585	48,508,977	1,653,391	33,483,434	23,296,240
投資損失引当金	27,224	26,663	560	1,193	-
貸外に出る為の他の資産	85,104,092	85,763,106	659,014	46,837,744	36,492,949
有形固定資産	1,251,978	1,267,808	15,829	733,140	622,875
無形固定資産	5,626,665	6,517,435	890,770	3,462,908	2,661,250
有形固定資産	1,342,748	-	1,342,748	-	-
無形固定資産	621,693	-	621,693	-	-
動産不動産	-	1,517,892	1,517,892	849,378	613,460
繰延税金資産	988,943	705,140	283,803	397,618	1,121,741
連結調整勘定	-	145,250	145,250	-	1,538
支払引当金	9,614,445	9,533,542	80,903	4,787,240	4,195,891
貸倒引当金	1,313,261	1,360,745	47,484	722,920	1,311,399
投資損失引当金	-	-	-	-	4,249
資産の部合計	179,492,197	187,046,793	7,554,596	113,216,114	83,785,505
(負債の部)					
預渡性預金	116,448,550	118,988,093	2,539,543	68,217,713	49,963,120
コールマネー及び売渡手形	5,740,798	6,586,425	845,627	2,824,913	3,237,515
売入先払金	4,507,579	9,428,846	4,921,266	7,202,139	6,509,118
債券借取引受入担保金	4,417,060	4,885,491	468,431	4,501,678	2,764,622
コマース・ペーパー	4,385,700	4,339,568	46,132	3,565,962	2,662,673
特定取引負債	422,221	309,384	112,836	197,291	128,112
借入金	5,026,235	4,361,905	664,329	3,453,843	4,236,845
借外に出る為の他の負債	3,542,696	2,974,031	568,664	1,347,104	1,181,620
短期社債	1,261,547	1,312,568	51,021	1,529,598	251,211
社債	317,400	490,700	173,300	1,042,600	289,100
新株予約権付社債	6,585,940	6,634,559	48,618	4,224,320	2,509,796
信託勘定借入金	49,165	49,165	-	49,165	-
その他の負債	2,231,701	2,429,068	197,367	1,196,694	1,111,834
賞与引当金	5,551,282	4,469,097	1,082,185	3,693,357	1,751,074
退職給付引当金	15,203	50,857	35,653	3,899	4,051
補償請求権損失引当金	79,812	82,239	2,427	44,987	14,004
日本国際博覧会出展引当金	-	-	-	-	2,495
特別法上の引当金	-	-	-	292	-
繰延税金負債	2,114	2,058	55	1,560	386
繰延税金負債	84,322	81,963	2,358	57,010	26,599
再評価に係る繰延税金負債	210,819	210,875	56	133,098	74,549
支払引当金	9,614,445	9,533,542	80,903	4,787,240	4,195,891
負債の部合計	170,494,598	177,220,444	6,725,846	108,074,473	80,914,623
(純資産の部)					
資本剰余金	1,383,052	-	1,383,052	-	-
利益剰余金	1,917,944	-	1,917,944	-	-
自己株式	3,493,914	-	3,493,914	-	-
株主資本合計	1,062,394	-	1,062,394	-	-
その他の有価証券評価差額金	5,732,516	-	5,732,516	-	-
繰延ヘッジ損益	1,325,909	-	1,325,909	-	-
繰延ヘッジ損益	149,081	-	149,081	-	-
土地再評価差額金	149,455	-	149,455	-	-
為替換算調整勘定	40,737	-	40,737	-	-
評価・換算差額等合計	1,285,546	-	1,285,546	-	-
少数株主持分	1,979,536	-	1,979,536	-	-
純資産の部合計	8,997,599	-	8,997,599	-	-
負債及び純資産の部合計	179,492,197	-	179,492,197	-	-
(少数株主持分)					
少数株主持分	-	2,098,512	2,098,512	381,007	1,516,888
(資本の部)					
資本剰余金	-	1,383,052	1,383,052	1,383,052	1,000,000
利益剰余金	-	1,915,855	1,915,855	832,969	-
土地再評価差額金	-	3,325,980	3,325,980	1,871,459	72,895
その他の有価証券評価差額金	-	149,534	149,534	149,508	109,537
為替換算調整勘定	-	1,769,525	1,769,525	635,329	259,517
自己株式	-	42,168	42,168	108,679	85,225
資本の部合計	-	773,941	773,941	3,006	2,733
負債、少数株主持分及び資本の部合計	-	7,727,837	7,727,837	4,760,633	1,353,992
負債、少数株主持分及び資本の部合計	-	187,046,793	187,046,793	113,216,114	83,785,505

2. 四半期連結損益計算書

株式会社 三菱UFJフィナンシャル・グループ

(単位:百万円)

科 目	当四半期 〔自平成18年 4月 1日〕 至平成18年 6月30日 (A)	前年同四半期 〔自平成17年 4月 1日〕 至平成17年 6月30日		比較 (A-B)	(参考) 前期 〔自平成17年 4月 1日〕 至平成18年 3月31日 (要約)
		旧三菱東京 フィナンシャル・グループ (B)	(参考) 旧UFJ ホールディングス		
経 常 収 益	1,312,357	635,500	512,423	676,856	4,293,950
資 金 運 用 収 益	782,837	371,044	249,477	411,793	2,365,923
(うち貸出金利息)	(483,050)	(222,340)	(172,947)	(260,709)	(1,411,124)
(うち有価証券利息配当金)	(170,484)	(78,300)	(42,771)	(92,184)	(598,194)
信 託 報 酬	39,774	13,043	4,918	26,731	122,898
役 務 取 引 等 収 益	304,127	132,857	114,586	171,269	1,000,853
特 定 取 引 収 益	39,411	29,458	18,398	9,953	148,524
そ の 他 業 務 収 益	69,912	66,837	107,627	3,075	391,226
そ の 他 経 常 収 益	76,294	22,259	17,415	54,034	264,524
経 常 費 用	990,566	485,051	369,988	505,514	3,215,888
資 金 調 達 費 用	312,861	142,824	68,950	170,036	884,422
(うち預金利息)	(140,072)	(69,730)	(24,610)	(70,342)	(414,861)
役 務 取 引 等 費 用	43,217	17,472	19,766	25,745	117,058
特 定 取 引 費 用	436	495	-	58	1,113
そ の 他 業 務 費 用	38,700	33,325	60,326	5,374	170,456
営 業 経 費	515,762	270,390	187,353	245,372	1,663,458
そ の 他 経 常 費 用	79,588	20,543	33,591	59,044	379,380
経 常 利 益	321,790	150,448	142,435	171,342	1,078,061
特 別 利 益	72,877	21,386	58,538	51,490	451,571
特 別 損 失	1,464	696	32,748	767	28,535
税金等調整前四半期(当期)純利益	393,204	171,138	168,225	222,065	1,501,097
法人税、住民税及び事業税	15,740	6,597	6,257	9,143	108,982
法人税等調整額	126,013	57,974	4,155	68,039	525,011
少数株主利益	31,905	9,659	2,596	22,245	96,383
四半期(当期)純利益	219,543	96,907	163,527	122,636	770,719

(注) 国内信託銀行連結子会社の信託報酬につきましては、従来は、原則として信託計算期間終了時に収益として計上しておりましたが、昨今の情報開示制度の拡充を踏まえ、より適正な期間損益計算を行うため、当四半期より、信託報酬の算定において信託計算期間・受託資産残高を基礎としないものを除き、信託計算期間の経過に応じて計上する方法に変更いたしました。この変更は当四半期に管理システムが整備され、信託計算期間・受託資産残高を基礎として信託報酬を計算することが可能となったことに伴うものです。

なお、この変更に伴い、従来の方法によった場合と比較して、経常収益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ19,354百万円増加しております。

3. 四半期連結株主資本等変動計算書

(自平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

株式会社 三菱UFJフィナンシャル・グループ

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等					少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
前連結会計年度末残高	1,383,052	1,915,855	3,325,980	773,941	5,850,946	1,769,525	-	149,534	42,168	1,876,891	2,098,512	9,826,349
当四半期連結会計期間中の変動額												
剰余金の配当			49,398		49,398							49,398
役員賞与			163		163							163
四半期純利益			219,543		219,543							219,543
自己株式の取得				289,442	289,442							289,442
自己株式の処分		2,089		988	3,078							3,078
土地再評価差額金取崩額			81		81							81
持分法適用会社の減少に伴う減少高			2,129		2,129							2,129
株主資本以外の項目の当四半期連結会計期間中の変動額(純額)						443,615	149,081	78	1,430	591,344	118,976	710,320
当四半期連結会計期間中の変動額合計	-	2,089	167,934	288,453	118,429	443,615	149,081	78	1,430	591,344	118,976	828,750
当四半期連結会計期間末残高	1,383,052	1,917,944	3,493,914	1,062,394	5,732,516	1,325,909	149,081	149,455	40,737	1,285,546	1,979,536	8,997,599

(注)前連結会計年度末残高における純資産合計については、少数株主持分を加算しております。

4. 四半期信託財産残高表

(職務分担型共同受託財産合算分)

株式会社 三菱UFJフィナンシャル・グループ
(三菱UFJ信託銀行株式会社)

(単位:百万円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末) (A)	前期 (平成18年3月期末) (B)	比較(A-B)	(参考) 前年同四半期 (平成18年3月期第1四半期末)	
				旧三菱信託銀行	旧UFJ信託銀行
貸 出 金	343,002	350,037	7,035	538,200	594,358
有 価 証 券	50,194,683	49,971,674	223,009	27,255,129	13,149,795
信 託 受 益 権	25,240,575	24,690,554	550,020	12,625,111	12,643,478
受 託 有 価 証 券	1,304,125	1,129,454	174,671	933,424	281,817
金 銭 債 権	11,363,844	11,398,024	34,180	4,504,392	3,274,993
動 産 不 動 産	6,662,966	6,363,329	299,636	2,832,396	2,738,851
地 上 権	18,405	17,805	600	2,752	16,525
不 動 産 の 賃 借 権	60,311	-	60,311	-	-
土 地 の 賃 借 権	-	52,094	52,094	31,182	14,180
そ の 他 の 債 権	2,195,865	2,333,082	137,216	1,420,704	447,655
コ ー ル ロ ー ン	1,318,492	1,396,008	77,516	1,090,651	459,939
銀 行 勘 定 貸	2,231,518	2,428,889	197,370	1,729,837	1,225,378
現 金 預 け 金	1,102,318	1,054,442	47,876	826,514	493,336
そ の 他	-	-	-	-	0
資 産 合 計	102,036,108	101,185,395	850,713	53,790,296	35,340,310
金 銭 信 託	29,248,184	29,699,587	451,403	19,101,842	7,810,028
年 金 信 託	12,356,137	12,150,927	205,209	8,488,502	3,838,750
財 産 形 成 給 付 信 託	14,736	14,583	153	12,844	4,546
貸 付 信 託	608,069	653,459	45,390	486,739	449,341
投 資 信 託	23,765,571	22,892,430	873,140	11,407,096	12,634,166
金 銭 信 託 以 外 の 金 銭 の 信 託	2,913,012	2,946,860	33,847	2,253,669	931,479
有 価 証 券 の 信 託	1,614,268	1,560,549	53,719	1,365,556	351,731
金 銭 債 権 の 信 託	11,777,144	11,783,807	6,663	4,731,618	3,381,893
動 産 の 信 託	45,696	27,027	18,669	-	51,339
土 地 及 び そ の 定 着 物 の 信 託	116,845	118,056	1,210	97,965	63,122
土 地 及 び そ の 定 着 物 の 賃 借 権 の 信 託	266	-	266	-	-
土 地 の 賃 借 権 の 信 託	-	265	265	-	262
包 括 信 託	19,576,174	19,337,839	238,334	5,844,460	5,823,650
そ の 他 の 信 託	0	0	0	0	0
負 債 合 計	102,036,108	101,185,395	850,713	53,790,296	35,340,310

5. 事業の種類別セグメント情報

前年同四半期は、旧三菱東京フィナンシャル・グループの連結計数を表示しております。

当四半期(自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	銀行業	信託銀行業	証券業	その他	計	消去又は全社	連結
経常利益	218,699	58,449	12,741	192,746	482,636	(160,845)	321,790

- (注) 1. 一般企業の営業利益に代えて、経常利益を記載しております。
 2. その他には、クレジットカード業、リース業等が属しております。
 3. その他には、当社が国内銀行連結子会社及び国内信託銀行連結子会社から受け取った配当金156,531百万円が含まれております。
 4. 国内信託銀行連結子会社の信託報酬につきましては、従来は、原則として信託計算期間終了時に収益として計上していましたが、昨今の情報開示制度の拡充を踏まえ、より適正な期間損益計算を行うため、当四半期より、信託報酬の算定において信託計算期間・受託資産残高を基礎としないものを除き、信託計算期間の経過に応じて計上する方法に変更いたしました。この変更は当四半期に管理システムが整備され、信託計算期間・受託資産残高を基礎として信託報酬を計算することが可能となったことに伴うものです。
 なお、この変更に伴い、従来の方による場合と比較して、信託銀行業の経常利益は19,354百万円増加しております。

前年同四半期(自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)

(単位:百万円)

	銀行業	信託銀行業	証券業	その他	計	消去又は全社	連結
経常利益	118,455	22,159	3,485	186,488	330,589	(180,140)	150,448

- (注) 1. 一般企業の営業利益に代えて、経常利益を記載しております。
 2. その他には、クレジットカード業、リース業等が属しております。
 3. その他には、当社が国内銀行連結子会社及び国内信託銀行連結子会社から受け取った配当金180,193百万円が含まれております。

(参考)

前期(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)

(単位:百万円)

	銀行業	信託銀行業	証券業	その他	計	消去又は全社	連結
経常利益	825,646	204,781	80,598	1,072,159	2,183,185	(1,105,124)	1,078,061

- (注) 1. 一般企業の営業利益に代えて、経常利益を記載しております。
 2. その他には、クレジットカード業、リース業等が属しております。
 3. その他には、当社が国内銀行連結子会社及び国内信託銀行連結子会社から受け取った配当金1,010,251百万円が含まれております。

6. 損益の状況

【連結】

前年同四半期は、旧三菱東京フィナンシャル・グループ・旧UFJホールディングスの連結計数を合算して表示しております。

(単位:億円)

	当四半期 〔自平成18年 4月 1日〕 〔至平成18年 6月30日〕	前年同四半期 〔自平成17年 4月 1日〕 〔至平成17年 6月30日〕	比較
1 連結業務粗利益	8,415	7,656	759
2 資金利益	4,707	4,092	614
3 信託報酬	397	179	218
4 うち 与信関係費用(信託勘定)	-	1	1
5 役務取引等利益	2,609	2,102	507
6 特定取引利益	389	473	83
7 その他業務利益	312	808	496
8 うち 国債等債券関係損益	248	695	943
9 営業費	5,048	4,388	660
10 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前・信託勘定償却前)	3,366	3,269	97
11 一般貸倒引当金繰入額(は繰入)	-	-	-
12 連結業務純益(10+4+11)	3,366	3,268	98
13 臨時損益(は費用)	149	339	190
14 与信関係費用	229	237	7
15 貸出金償却	231	221	9
16 個別貸倒引当金繰入額	-	-	-
17 その他の与信関係費用	1	15	17
18 株式等関係損益	7	18	26
19 株式等売却益	77	114	37
20 株式等売却損	2	94	91
21 株式等償却	67	39	28
22 その他の臨時損益	72	83	156
23 経常利益	3,217	2,928	289
24 特別損益	714	464	249
25 うち 貸倒引当金戻入	112	537	424
26 税金等調整前四半期純利益	3,932	3,393	538
27 法人税、住民税及び事業税	157	128	28
28 法人税等調整額	1,260	538	721
29 少数株主利益	319	122	196
30 四半期純利益	2,195	2,604	408

(注) 連結業務純益 = 子銀行単体業務純益 + その他連結会社粗利益 - その他連結会社営業経費
- その他連結会社一般貸倒引当金繰入額 - 内部取引

(参考)

31 与信関係費用総額(は費用)(4+11+14+25)	117	298	415
------------------------------	-----	-----	-----

【2行合算】

当四半期は、三菱東京UFJ銀行・三菱UFJ信託銀行の計数を合算して表示しております。

前年同四半期は、旧東京三菱銀行・旧UFJ銀行・旧三菱信託銀行・旧UFJ信託銀行の計数を合算して表示しております。

(単位:億円)

	当四半期 〔自平成18年 4月 1日〕 〔至平成18年 6月30日〕	前年同四半期 〔自平成17年 4月 1日〕 〔至平成17年 6月30日〕	比較
1 業務粗利益	5,404	5,439	35
2 資金利益	3,465	3,309	156
3 信託報酬	294	132	161
4 うち 与信関係費用(信託勘定)	-	1	1
5 役務取引等利益	1,160	1,069	90
6 特定取引利益	135	199	64
7 その他業務利益	347	728	380
8 うち 国債等債券関係損益	240	691	932
9 営業費	3,102	2,929	173
10 業務純益(一般貸倒引当金繰入前・信託勘定償却前)	2,301	2,511	210
11 一般貸倒引当金繰入額(は繰入)	-	82	82
12 業務純益(10+4+11)	2,301	2,592	291
13 臨時損益(は費用)	148	360	211
14 与信関係費用	157	257	99
15 貸出金償却	162	157	5
16 個別貸倒引当金繰入額	-	98	98
17 その他の与信関係費用	5	1	6
18 株式等関係損益	0	48	48
19 株式等売却益	60	86	25
20 株式等売却損	2	3	1
21 株式等償却	58	34	23
22 その他の臨時損益	8	151	159
23 経常利益	2,152	2,232	79
24 特別損益	900	712	187
25 うち 貸倒引当金戻入	319	580	261
26 税引前四半期純利益	3,053	2,944	108
27 法人税、住民税及び事業税	15	0	16
28 法人税等調整額	1,159	493	666
29 四半期純利益	1,877	2,452	574
(参考)			
30 与信関係費用総額(は費用)(4+11+14+25)	161	404	242

【三菱東京UFJ銀行単体】

前年同四半期は、旧東京三菱銀行・旧UFJ銀行の計数を合算して表示しております。

(単位:億円)

	当四半期 〔自平成18年 4月 1日〕 〔至平成18年 6月30日〕	前年同四半期 〔自平成17年 4月 1日〕 〔至平成17年 6月30日〕	比較
1 業務粗利益	4,317	4,604	286
2 資金利益	2,729	2,959	229
3 役務取引等利益	907	827	80
4 特定取引利益	120	184	63
5 その他業務利益	559	633	74
6 うち 国債等債券関係損益	14	559	574
7 営業費	2,582	2,399	183
8 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,735	2,205	469
9 一般貸倒引当金繰入額(は繰入)	-	-	-
10 業務純益(8+9)	1,735	2,205	469
11 臨時損益(は費用)	144	219	75
12 与信関係費用	162	143	19
13 貸出金償却	162	142	20
14 個別貸倒引当金繰入額	-	-	-
15 その他の与信関係費用	-	1	1
16 株式等関係損益	15	46	62
17 株式等売却益	39	69	30
18 株式等売却損	1	2	1
19 株式等償却	53	20	33
20 その他の臨時損益	33	123	157
21 経常利益	1,591	1,985	394
22 特別損益	843	638	204
23 うち 貸倒引当金戻入	296	530	233
24 税引前四半期純利益	2,434	2,623	189
25 法人税、住民税及び事業税	14	1	15
26 法人税等調整額	916	406	510
27 四半期純利益	1,503	2,219	716
(参考)			
28 与信関係費用総額(は費用)(9+12+23)	134	387	252

【三菱UFJ信託銀行単体】

前年同四半期は、旧三菱信託銀行・旧UFJ信託銀行の計数を合算して表示しております。

(単位:億円)

	当四半期 〔自平成18年 4月 1日〕 〔至平成18年 6月30日〕	前年同四半期 〔自平成17年 4月 1日〕 〔至平成17年 6月30日〕	比較
1 業務粗利益	1,086	834	251
2 (信託勘定償却前業務粗利益)	(1,086)	(836)	(250)
3 資金利益	735	349	386
4 信託報酬	294	132	161
5 うち与信関係費用(信託勘定)	-	1	1
6 役務取引等利益	252	242	10
7 特定取引利益	14	15	0
8 その他業務利益	211	94	306
9 うち国債等債券関係損益	226	131	358
10 営業費	520	529	9
11 業務純益(一般貸倒引当金繰入前・信託勘定償却前)	566	306	259
12 一般貸倒引当金繰入額(は繰入)	-	82	82
13 業務純益(11+5+12)	566	387	178
14 臨時損益(は費用)	4	140	135
15 与信関係費用	4	114	119
16 貸出金償却	0	14	14
17 個別貸倒引当金繰入額	-	98	98
18 その他の与信関係費用	5	0	5
19 株式等関係損益	16	1	14
20 株式等売却益	21	16	4
21 株式等売却損	0	1	0
22 株式等償却	4	13	9
23 その他の臨時損益	25	28	2
24 経常利益	561	246	314
25 特別損益	57	74	16
26 うち貸倒引当金戻入	22	50	27
27 税引前四半期純利益	618	321	297
28 法人税、住民税及び事業税	1	0	0
29 法人税等調整額	242	87	155
30 四半期純利益	374	232	141

(参考)

31 与信関係費用総額(は費用)(5+12+15+26)	27	17	10
------------------------------	----	----	----

7. 金融再生法開示債権

【銀行勘定・信託勘定合計：2行合算】

平成18年6月末及び平成18年3月末は、三菱東京UFJ銀行・三菱UFJ信託銀行の計数を合算して表示、平成17年6月末は、旧東京三菱銀行・旧UFJ銀行・旧三菱信託銀行・旧UFJ信託銀行の計数を合算して表示しております。

(単位:億円)

	平成18年6月末	平成17年6月末	平成18年3月末 (参考)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,342	2,579	1,523
危険債権	7,216	12,910	7,494
要管理債権	8,077	11,793	9,241
開示債権合計(A)	16,636	27,283	18,259
総与信合計(B)	880,442	896,826	880,982
不良債権比率(A)/(B)	1.88%	3.04%	2.07%

【銀行勘定：三菱東京UFJ銀行単体】

平成17年6月末は、旧東京三菱銀行・旧UFJ銀行の計数を合算して表示しております。

(単位:億円)

	平成18年6月末	平成17年6月末	平成18年3月末 (参考)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,160	2,150	1,289
危険債権	6,482	11,127	6,830
要管理債権	7,003	10,202	8,008
開示債権合計(A)	14,646	23,481	16,128
総与信合計(B)	770,401	780,911	772,646
不良債権比率(A)/(B)	1.90%	3.00%	2.08%

【銀行勘定：三菱UFJ信託銀行単体】

平成17年6月末は、旧三菱信託銀行・旧UFJ信託銀行の計数を合算して表示しております。

(単位:億円)

	平成18年6月末	平成17年6月末	平成18年3月末 (参考)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	180	387	232
危険債権	731	1,734	660
要管理債権	1,064	1,257	1,223
開示債権合計(A)	1,976	3,379	2,117
総与信合計(B)	108,215	106,252	106,442
不良債権比率(A)/(B)	1.82%	3.18%	1.98%

【信託勘定：三菱UFJ信託銀行】

平成17年6月末は、旧三菱信託銀行・旧UFJ信託銀行の計数を合算して表示しております。

(単位：億円)

	平成18年6月末	平成17年6月末	平成18年3月末 (参考)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1	41	1
危険債権	2	48	2
要管理債権	9	333	9
開示債権合計(A)	13	422	13
総与信合計(B)	1,825	9,662	1,894
不良債権比率(A) / (B)	0.73%	4.37%	0.71%

【銀行勘定・信託勘定合計：三菱UFJ信託銀行】

平成17年6月末は、旧三菱信託銀行・旧UFJ信託銀行の計数を合算して表示しております。

(単位：億円)

	平成18年6月末	平成17年6月末	平成18年3月末 (参考)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	181	428	233
危険債権	734	1,782	663
要管理債権	1,073	1,590	1,233
開示債権合計(A)	1,990	3,802	2,130
総与信合計(B)	110,040	115,915	108,336
不良債権比率(A) / (B)	1.80%	3.28%	1.96%

(注) 上記各四半期末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しています。
集計方法については、重要性の低い一部の資産を除き、原則として、平成18年6月末基準及び平成17年6月末基準の自己査定結果を全て反映しております。

8. 自己資本比率(国際統一基準) 【連結】

(単位:億円)

	平成 18年6月末 [概算値]	平成18年3月末 (参考)
(1) 自己資本比率	11.75%	12.20%
Tier 比率	6.74%	6.80%
(2) Tier	74,285	75,016
(3) Tier	58,480	62,937
(イ)うち自己資本に計上されたその他有価証券含み益	10,065	13,431
(ロ)うち自己資本に計上された再評価差額	1,621	1,621
(ハ)うち劣後ローン(債券)残高	37,121	37,866
(4) Tier	-	-
(5) 控除項目 (他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額等)	3,343	3,349
(6) 自己資本 (2)+(3)+(4)-(5)	129,422	134,603
(7) リスクアセット	1,101,342	1,102,926

9. ROE 【連結】

(単位:%)

	平成18年度第1四半期	平成17年度 (参考)
当期純利益ベース(注)	15.85	16.58

(注) ROEは、以下の式により算出しております。

[平成18年度第1四半期]

((四半期純利益×4) - 非転換型優先株式年間配当相当額)

×100

{(期首連結株主資本 - 期首発行済非転換型優先株式数×発行価額 + 期首為替換算調整勘定)

+ (四半期末連結株主資本 - 四半期末発行済非転換型優先株式数×発行価額 + 四半期末為替換算調整勘定)} ÷ 2

[平成17年度]

(当期純利益 - 非転換型優先株式配当)

×100

{(期首連結資本の部 - 期首発行済非転換型優先株式数×発行価額 - 期首土地再評価差額金 - 期首その他有価証券評価差額金)

+ (期末連結資本の部 - 期末発行済非転換型優先株式数×発行価額 - 期末土地再評価差額金 - 期末その他有価証券評価差額金)} ÷ 2

10. 有価証券関係【連結】

. 当第1四半期連結会計期間末

連結貸借対照表の「有価証券」のほか、「特定取引資産」中の商品有価証券、特定取引有価証券、コマーシャル・ペーパー及び短期社債等を含めて記載しております。

(1) 売買目的有価証券

(単位:億円)

種 類	当第1四半期連結会計期間末(平成18年6月30日現在)	
	四半期連結貸借対照表計上額	当第1四半期連結会計期間の 損益に含まれた評価差額
売買目的有価証券	80,859	37

(2) 満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:億円)

種 類	当第1四半期連結会計期間末(平成18年6月30日現在)				
	四半期連結貸借 対照表計上額	時 価	差 額	うち	
				益	損
国内債券	25,052	24,857	195	14	210
国債	23,845	23,637	207	0	207
地方債	838	844	6	9	2
社債	369	374	5	5	0
外国債券	547	549	1	15	14

(注)内訳として、「その他」を省略しております。

(3) その他有価証券で時価のあるもの

(単位:億円)

種 類	当第1四半期連結会計期間末(平成18年6月30日現在)				
	取得原価	四半期連結貸借 対照表計上額	評価差額	うち	
				益	損
国内株式	44,683	68,806	24,122	25,111	988
国内債券	240,600	238,437	2,162	31	2,194
国債	217,482	215,597	1,884	18	1,902
地方債	2,355	2,328	27	5	32
社債	20,762	20,510	251	8	259
外国債券	68,809	67,292	1,516	114	1,630

(注)内訳として、「外国株式」及び「その他」を省略しております。

前第1四半期連結会計期間末

連結貸借対照表の「有価証券」のほか、「特定取引資産」中の商品有価証券、特定取引有価証券、
コマーシャル・ペーパー及び短期社債等を含めて記載しております。

なお、旧三菱東京フィナンシャル・グループの連結計数を表示しております。

(1) 売買目的有価証券

(単位:億円)

種 類	前第1四半期連結会計期間末(平成17年6月30日現在)	
	四半期連結貸借対照表計上額	当第1四半期連結会計期間の 損益に含まれた評価差額
売買目的有価証券	67,407	92

(2) 満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:億円)

種 類	前第1四半期連結会計期間末(平成17年6月30日現在)				
	四半期連結貸借 対照表計上額	時 価	差 額	うち	
				益	損
国内債券	21,229	21,529	300	300	-
国債	19,992	20,233	240	240	-
地方債	892	936	43	43	-
社債	344	360	16	16	-
外国債券	397	411	13	15	2

(注)内訳として、「その他」を省略しております。

(3) その他有価証券で時価のあるもの

(単位:億円)

種 類	前第1四半期連結会計期間末(平成17年6月30日現在)				
	取得原価	四半期連結貸借 対照表計上額	評価差額	うち	
				益	損
国内株式	24,158	33,071	8,912	9,712	800
国内債券	181,859	182,685	825	865	40
国債	162,453	163,117	663	703	39
地方債	1,344	1,361	17	17	0
社債	18,061	18,206	144	145	0
外国債券	64,570	65,077	507	783	275

(注)内訳として、「外国株式」及び「その他」を省略しております。

(参考)前連結会計年度末

連結貸借対照表の「有価証券」のほか、「特定取引資産」中の商品有価証券、特定取引有価証券、コマーシャル・ペーパー及び短期社債、「現金預け金」中の譲渡性預け金、並びに「買入金銭債権」中の商品投資受益権等を含めて記載しております。

(1) 売買目的有価証券

(単位:億円)

種 類	前連結会計年度末(平成18年3月31日現在)	
	連結貸借対照表計上額	当連結会計年度の損益 に含まれた評価差額
売買目的有価証券	88,244	220

(2) 満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:億円)

種 類	前連結会計年度末(平成18年3月31日現在)				
	連結貸借対照表 計上額	時 価	差 額	うち	
				益	損
国内債券	23,765	23,618	147	20	168
国債	22,539	22,373	166	1	167
地方債	856	868	11	12	0
社債	369	376	6	6	0
外国債券	507	509	2	15	13
その他	3,814	3,813	0	0	0
合 計	28,086	27,941	145	36	182

(3) その他有価証券で時価のあるもの

(単位:億円)

種 類	前連結会計年度末(平成18年3月31日現在)				
	取得原価	連結貸借対照表 計上額	評価差額	うち	
				益	損
国内株式	44,853	74,661	29,808	29,961	152
国内債券	256,218	254,116	2,101	72	2,174
国債	232,105	230,222	1,883	48	1,931
地方債	2,467	2,455	11	9	21
社債	21,644	21,438	205	15	221
外国株式	679	1,594	915	923	7
外国債券	64,581	63,671	909	153	1,062
その他	30,773	32,593	1,819	2,287	467
合 計	397,105	426,638	29,532	33,397	3,864

11. デリバティブ取引に係る繰延損益の状況【連結】

前第1四半期連結会計期間末は、旧三菱東京フィナンシャル・グループの連結計数を表示しております。

(単位:億円)

種 類	当第1四半期連結会計期間末 (平成18年6月30日現在)		
	繰延利益 (A)	繰延損失 (B)	ネット繰延損益 (A)-(B)
金利先物	43	150	106
金利スワップ	2,030	4,466	2,436
通貨スワップ等	1,002	931	71
その他(金利関連)	-	6	6
その他(金利関連以外)	-	-	-
合 計	3,076	5,554	2,477

(注) ヘッジ会計適用分デリバティブ取引(「金融商品に係る会計基準」に基づく金利スワップの特例処理により、発生主義で損益認識している取引を除く。)に係る繰延利益・繰延損失のほか、従来の「マクロヘッジ」に基づく繰延利益及び繰延損失の当四半期連結会計期間末における残高について記載しております。

(単位:億円)

種 類	前第1四半期連結会計期間末 (平成17年6月30日現在)		
	繰延利益 (A)	繰延損失 (B)	ネット繰延損益 (A)-(B)
金利先物	86	105	19
金利スワップ	2,590	2,026	563
通貨スワップ等	261	290	29
その他(金利関連)	12	8	4
その他(金利関連以外)	6	6	0
合 計	2,956	2,437	519

(注) ヘッジ会計適用分デリバティブ取引(「金融商品に係る会計基準」に基づく金利スワップの特例処理により、発生主義で損益認識している取引を除く。)に係る繰延利益・繰延損失のほか、従来の「マクロヘッジ」に基づく繰延利益及び繰延損失の当四半期連結会計期間末における残高について記載しております。

<参考>

(単位:億円)

種 類	前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在)		
	繰延利益 (A)	繰延損失 (B)	ネット繰延損益 (A)-(B)
金利先物	50	121	70
金利スワップ	2,241	4,357	2,115
通貨スワップ等	467	433	33
その他(金利関連)	2	5	2
その他(金利関連以外)	58	6	52
合 計	2,820	4,924	2,103

(注) ヘッジ会計適用分デリバティブ取引(「金融商品に係る会計基準」に基づく金利スワップの特例処理により、発生主義で損益認識している取引を除く。)に係る繰延利益・繰延損失のほか、従来の「マクロヘッジ」に基づく繰延利益及び繰延損失の当連結会計年度末における残高について記載しております。

12.～15.の2行合算の平成18年6月末及び平成18年3月末は三菱東京UFJ銀行・三菱UFJ信託銀行の計数を合算して表示、平成17年6月末は旧東京三菱銀行・旧UFJ銀行・旧三菱信託銀行・旧UFJ信託銀行の計数を合算して表示しております。また、三菱UFJ信託銀行の信託勘定の平成17年6月末は、旧三菱信託銀行・旧UFJ信託銀行の計数を合算して表示しております。

12. 預金・貸出金の残高【2行合算】

(単位:億円)

	平成18年6月末	平成17年6月末	平成18年3月末 (参考)
預金 (末残)	1,105,067	1,125,391	1,129,818
(平残)	1,109,548	1,121,739	1,123,526
貸出金 (末残)	796,514	787,226	799,785
(平残)	792,843	793,523	803,823

(注) 平成17年6月末及び平成18年3月末の平残は、旧UFJ銀行・旧UFJ信託銀行の計数を含めて算出してあります。

13. 個人・法人別預金残高(国内店舗)【2行合算】

(単位:億円)

	平成18年6月末	平成17年6月末	平成18年3月末 (参考)
個人預金	606,803	605,760	602,178
法人預金その他	397,911	412,996	427,194
合計	1,004,714	1,018,756	1,029,372

(注) 譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定は含んでおりません。

14. 消費者ローン残高

【銀行勘定・2行合算】

(単位:億円)

	平成18年6月末	平成17年6月末	平成18年3月末 (参考)
消費者ローン残高	193,407	192,568	194,381
うち住宅ローン残高	180,800	178,007	181,457
うちその他ローン残高	12,607	14,561	12,924

【信託勘定:三菱UFJ信託銀行】

(単位:億円)

	平成18年6月末	平成17年6月末	平成18年3月末 (参考)
消費者ローン残高	976	5,465	1,005
うち住宅ローン残高	962	5,413	989
うちその他ローン残高	14	51	15

15. 中小企業等貸出

【銀行勘定・2行合算】

(単位:億円)

	平成18年6月末	平成17年6月末	平成18年3月末 (参考)
中小企業等貸出残高	444,016	437,374	446,529
中小企業等貸出比率	62.55%	60.81%	62.56%

(注) 当社に対する貸出金は「大企業」向けとして取扱っております。但し、旧UFJ銀行・旧UFJ信託銀行の平成17年6月末「中小企業等貸出残高」には当社向け貸出金を含んでおり、その合計金額は3,384億円であります。

【信託勘定:三菱UFJ信託銀行】

(単位:億円)

	平成18年6月末	平成17年6月末	平成18年3月末 (参考)
中小企業等貸出残高	2,804	8,617	2,807
中小企業等貸出比率	81.77%	76.09%	80.21%

16. 繰延税金資産の状況

繰延税金資産の発生要因別残高【2行合算】

三菱東京UFJ銀行・三菱UFJ信託銀行の計数を合算して表示しております。

(単位:億円)

	平成18年6月末	
		平成18年3月末比
繰延税金資産合計	19,935	334
貸倒引当金	5,926	33
有価証券有税償却	3,900	338
繰越欠損金	12,569	630
退職給付引当金	1,112	56
その他	4,817	875
評価性引当額()	8,392	150
繰延税金負債合計	11,214	3,128
退職給付信託設定益	472	-
その他有価証券評価差額金	7,748	2,973
その他	2,993	154
繰延税金資産の純額	8,721	2,793

【連結】

(単位:億円)

繰延税金資産の純額	9,046	2,814
Tier に占める割合	12.1%	3.8%